

## HERO-TEMPTATION～VS 海の家のお姉さん～（特典台本\*原本）

### 0、貴方は HERO に選ばれました。（説明）

…目が、覚めましたか？

まだ頭がぼーっとします…？まだ睡眠薬が完全に切れていないみたいですね。

覚えていませんか？貴方はコンビニに行く途中、私たちに確保されました。

急に黒服に囲まれて、驚かれたことでしょう。

すみません、手荒なコトをして。

…あ、いえ、貴方は何も悪い事などしていません。ただ…

**貴方は選ばれたのです。**

**この世界を救うための HERO に。**

…何を言っているのかわからない？

…そうですね。全くその通りです。

これは国のとある『機関』が極秘で行っていること。一般人の貴方に情報が届いているわけがないのです…。

ご説明致しましょう。今、世界が直面している危機と、**HERO** に選ばれた貴方のことを。

まず、世界が直面している危機とは。

異世界人がこの世界を侵略しようとしているのです…信じられないかもしれませんが、これは本当のことです。よく、思い出してみてください…最近、道を歩く人…職場…学校…女性が増え、男性が減っていると感じませんか…？

偶然…？いいえ。違います。これは異世界人の侵略なのです。

『creep（クリープ）』。これが彼女たち世界侵略組織の名前です。

**Creep** に所属する異世界人は全員女性を模（かたど）っています。彼女らはこの世界の男性に種…つまり精子を子宮内に出させることで、自分たちの種族を増やしているのです。

彼女らの成す子は全て女…つまり現在男性が減り、女性が増えているのは…そういうことです。

彼女らはまるでこの世界の女性であるかのように振る舞い、男性を誘惑し、自分に種付けさせます。そして自分たちの種族を増やし…この世界を手中に収めるつもりなのです。

このままでは…いずれこの世界の男性は根絶やしにされます。

それを防ぐため、国の『機関』はこの組織、『creep』に対抗する術を考案したのです。

それが、『**HERO**』。

国民から代表となる男性を選び、その男性に『creep』のメンバーに接触してもらう…というものです。

我々はこのような新薬を開発致しました。

前のテーブルに薬があるのがみえますか？

この薬は貴方に飲んで頂く薬です。

この薬は敵となる『creep』の女性のフェロモンに反応し、人工精子を生成させる薬。

この薬を飲んで生成される人工精子は、異世界人の彼女らの子宮に注ぐことで以後この世界の男性の精子を受けても受精できない体にさせるものなのです。

要は、この薬を飲んで『creep』の女性とセックスをして頂く…ということになるのです…。

ただ、この薬には一つだけ難点があります。

いえ、人体に全く影響はございません。

普通の人間に対しては全く害のない成分でできておりますのでご安心下さい。

ただ、その難点なのですが…

実はこの人工精子生成には、時間がかかるのです。

体内に吸収されて、相手の女性のフェロモンに反応した後に生成されますので…早くて40分、遅いと一時間以上の時間を要します。

その間、相手の女性からの誘惑に耐えて頂かなくてはならないのです…。

彼女らは非常にフェロモンが強く、男性の射精を誘発しやすい体質。

その彼女たちの誘惑に耐えるのは大変困難なことなのですが…

この世界のために…世の男性が生き残るために…お願い致します…！

引き受けて頂けますか…ありがとうございます！

それでは、敵を倒すために貴方に一人サポート役をつけさせていただきます。

今回の敵につきましてはサポート系の彼女の方から説明をさせていただきます。

それでは、私はこれにて失礼致します。

ご検討をお祈り申し上げます。

【共通ファイル】

## 1、サポート係（今回のミッション説明）

初めまして。私、今回貴方のサポート係を務めさせていただきます、美琴、と申します。

この度は **HERO** になって頂くことをご了承頂き、誠にありがとうございます。

この世界のために危険なミッションに挑んで下さるその勇気…大変素晴らしいです。

私も全力でサポートさせていただきますので…どうぞよろしくお願い致します。

今から貴方には…3つのことをさせていただきます。

1つは、人工精子を生成するための薬の摂取。

2つ目は、人工精子生成完了時に貴方に知らせるための器具の設置

3つ目は、今回の敵の説明です。

それでは、まずは人工精子生成のためのお薬を摂取して頂きます…。

お薬はお口から飲んで頂きます。但し…敵のフェロモンをちゃんと感知できるように…

私が口移しで…。

私の…、この世界の女性のお口の粘膜に触れさせることで薬はこれが通常の女性のフェロモンだと認識します…。そして、それを貴方の体内に入れることで、通常の女性、つまりこの世界の女性ではない粘膜に反応するようになるのです…。

それでは、失礼致します…

んんっ…ぶはっ…ちゃんと全部飲んで頂けましたね。よかったです…♪

はい、1つ目は完了です。これで敵の女性と接触したら人工精子が生成されます♪

それでは次に…人工精子が生成できた際に貴方に知らせる器具の設置を致します。

…この器具を使います♪

すごく小さいでしょう…？これを…この…睾丸の皮の裏に設置致します。

微小で柔らかな素材ですのでつけていても全く違和感はありませんし、見た目も…その、皮に紛れてわからないように製造しておりますので敵に見られてもじっとこの器具を凝視でもされない限りまず気づきません。

この器具は、貴方の睾丸の中に人工精子ができましたら、バイブレーションが作動して知らせてくれます♪より快感も感じられて射精もしやすくなりますので一石二鳥、というわけですね☆

さあ…ではこの器具を取り付けさせていただきます。ズボンと下着をずらしますね…。

失礼致します…。大丈夫ですよ、恥ずかしがらないで…

あら…ふふふ…どうしたんですか？見られると思ったら興奮しちゃいました？

大丈夫ですよ。勃起していても気にしません。これが男性の通常の反応なのですから。

それでは、ペニス、少し触りますね…んっ…睾丸を持ち上げて…と。この辺りですね…

よっ…あん♪ペニスをヒクヒクさせては手元が狂います♪ふふ…ん、しょっと…

はい♪終わりました。器具の設置完了です♪

…あらあら、おちんちん、すごく固くなってしまいましたね…。大丈夫ですか？

もしかして、性行為…最近ご無沙汰だったりします？自慰も少ないと射精し易いですから…敵の誘惑に耐えられますかね…？

…大丈夫…？そうですか。なら、いいのですが…

さて、ではここからは今回の敵の説明です。

今回『機関』が発見した『creep』の敵はここから数キロ離れた海にいます。

海水浴場ですね。ビーチですから沢山の男性がいて…そこで男性の精液を狙っているのです。…意外、ですか？ふふ。言った通りです。敵である彼女らはこの世界の女性に扮して男性を誘惑している…。見た目は変わりませんが、決して惑わされないで下さい。

これが、今回の敵のデータです。

『久野夏海』。写真はこれです。一見、すごく可愛い女性ですよ。

でも機関でこの写真、撮影した動画を特殊な方法で分析したところ、彼女の発するフェロモンは間違いなくこの世界の女性のものではありませんでした。

敵で、間違いありません。

久野夏海は普段このビーチの『海の家』で働いています。

そしてタイミングを見て…自分にナンパを仕掛けてくる男性や、誘惑に弱そうな男性を海の家奥や人気のない岩場に連れ込み、性行為を行っているようです。

今から貴方をビーチにお連れいたしますので、その海の家で彼女に誘われるのを待ってください。彼女に興味を持っているような視線を向けていれば…きっと彼女の方から誘ってきます。

さ、それでは時間です。車も用意しておりますので、現場へ向かいましょうか。

今でしたら丁度人も少ない時間帯ですので…誘われやすいと思われます。

敵も私たち組織のことは警戒していますので、海の家で私がお供させて頂くことはできませんが…少し離れた場所で貴方の帰りをお待ちしております。

貴方が海の家から出て来られましたらお迎えにあがりますね。

絶対に、絶対に睾丸下のバイブレーションが発動する前に射精してはいけませんよ。

万が一人工精子が出来る前に射精してしまつては…いえ。なんでもありません。

それでは、どうかお気をつけて…。

貴方に世界なんて重さを背負わせてしまい申し訳ありません…。

頑張ってくださいね。私たちの世界の…HERO。

特典台本（原本）END